

# ひしもいた 議会だより

議員定数条例改正…P2

新議会議長決定……P9



- ・マスク着用
- ・手洗い励行
- ・3密避けて



下仁田町公認キャラクター  
「にゃくっち」

発行：群馬県下仁田町議会

下仁田町議会  
ホームページ  
QRコード

## 令和4年第3回定例会(9月定例会)

## 下仁田町議会議員定数条例の改正

## 次回一般選挙から「12人」→「10人」に!

## 下仁田町議会議員定数変遷

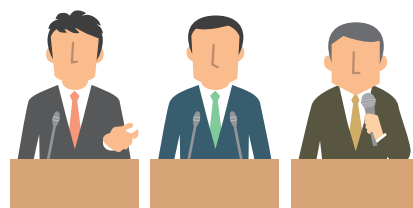
条例改定年月日	条例施行年月日	定数
	昭和30年3月10日	83人
	昭和30年9月10日	30人
昭和41年9月2日	昭和42年9月8日	24人
昭和46年7月28日	昭和46年8月29日	22人
昭和58年6月16日	昭和58年9月4日	20人
平成3年12月16日	平成7年9月3日	18人
平成14年12月11日	平成15年9月7日	16人
平成19年3月20日	平成19年9月2日	14人
平成22年6月11日	平成23年9月4日	12人
令和4年9月7日	次回一般選挙	10人

※昭和30年3月10日 町村合併特例による6ヶ月延長  
 ※昭和30年9月10日 法定数人口2万人以上30人を適用

下仁田町議会9月定例会は、9月5日から16日の会期で開催し、7日に「下仁田町議会議員定数条例の一部を改正する条例」が議員提案で上程され、賛成多数（賛成9、反対1）で可決されました。

条例の施行は、次回一般選挙から議員定数を現行「12人」から2名削減し「10人」とするものであります。下仁田町議会では平成22年「14人」から「12人」に定数削減した以来の条例改正となります。

なお、現議会議員の任期は令和5年9月9日までです。



## 9月定例会の概要

## ▼5日 開会日

- ・会期を16日までとする決定
- ・一般質問1名

## ▼7日 議案の上程・採決

- ・「令和3年度下仁田町決算に基づく健全化判断比率の報告」等3件を報告
- ・「下仁田町等公平委員会委員の選任について」等全3議案を上程可決

- ・「令和4年度下仁田町一般会計補正予算（第2号）」「令和3年度一般会計歳入歳出決算認定について」等全11議案を予算決算特別委員会に付託

## ▼8・9日 予算決算特別委員会

- ・付託された案件の審査

## ▼最終日・採決

- ・「令和4年度下仁田町一般会計補正予算（第2号）」等全5議案を可決
- ・「令和3年度一般会計歳入歳出決算認定について」等全6議案を認定

# 令和4年度一般会計補正予算(第2号)【9月定例会】

歳入歳出1億9,551万9千円増額補正し、予算総額51億3,336万3千円

## 地方交付税の確定及び前年度繰越金等・財政調整基金積立

### ■主な歳入

(単位：万円)

名称名	主な内容	補正額
普通交付税		2億4,502
新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	国10/10	900
保育所等整備交付金	国1/2	107
地域観光事業支援補助金	県10/10	182
財政調整基金繰入金		▲8,262
森林環境譲与税繰入金		700
前年度繰越金		9,220
過疎対策事業債		▲4,370
公営住宅建設事業債		▲370
臨時財政対策債		▲3,430

### ■主な歳出

(単位：万円)

事業名等	主な内容	補正額
議員報酬		▲225
財政事務費	財政調整基金積立金	1億6,422
愛郷下仁田応援キャンペーン事業		182
保育所等整備交付金		161
新型コロナウイルスワクチン接種事業		900
公共土木施設維持補修	修繕料(町道・河川・土砂片付け等)	2,090
公共土木施設維持補修	防災対策予防伐採	700
河川改良費工事		790
消防自動車購入	購入する予定だったが、国から貸与される事となったため	▲2,143
下河原ヘリポート建設工事		942

## 予算決算特別委員会

### ▼主な質疑

#### ◆令和4年度一般会計補正予算(第2号)

問 消防費防災対策費下河原ヘリポート建設工事について説明を。

答 旧下河原グラウンドは「ドクターヘリ」の離着陸場として使用しています。近隣住民からもご理解をいただいておりますが、ヘリ離着時に砂ぼこりが舞い上がることから、舗装等の対応について相談をいただいております。このことから、ヘリポート(町有地)2,000㎡の内1,500㎡の舗装工事を実施するものです。

答 「愛郷ぐんまプロジェクトと連携した地域限定クーポン券等の付与事業費補助金交付要綱」により、市町村が発行する地域クーポンは一人1泊上限2千円と定められています。

県内で本事業に参加する市町村はおおむね2千円付与していますが、みどり市と沼田市は市単独事業で1千円上乗せする形で3千円の付与を行っています。愛郷ぐんまプロジェクト及び連動する地域クーポン付与事業については、当初の予定で7月14日に終了し、国の全国旅行支援に移行する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大により9月30日までの暫定期間で延期になっている状況で、今からの事業変更も困難ですので、今後同様の事業が



ありましたら今回のご意見を参考にさせていただきます。よろしくお願いいたします。

**問** 児童福祉総務費の内容について説明を。

**答** (国) 子ども・子育て支援交付金については、新型コロナウイルス感染症対策支援事業として馬山こども園と青倉保育園に対策費用を補助するものです。延長保育事業と学童保育事業に対しての補助金になっています。補助額は馬山こども園が55万円、青倉保育園が60万円です。

(国) 保育所等整備交付金については、馬山こども園が園庭を拡張するというところで、防犯対策としてフェンスを設置するための補助金です。

(国) 保育対策総合支援事業費補助金については、新型コロナウイルス感染症対策支援事業として、馬山こども園と青倉保育園に感染予防対策に係る消耗品や保育

士等が園内の消毒やおもちゃの消毒等を時間外に行う場合の割増分の人件費の補助金になります。

(県) 子ども・子育て支援交付金については、先程説明をした国に対する県分で1/3の補助額になり、残りの1/3を一般財源で支出するので補正予算に計上させていただきます。

**質問者** 子どもたちの放

課後の受け皿として、保育園やこども園が大きな役割を担っているが、去年、一昨年とコロナの関係で予算が執行された後、現場の状況で困っていることを今年も確認したが、一昨年場合は消毒液が不足して、福祉課にも在庫がないことから保健課から提供してもらったという経緯がある。適時、過不足の確認をお願いしたい。特にコロナ対策は、予算をつけるだけではなく、途中入園児等で状況も変わってくる

と思うのでお願いしたい。

**問** 保育所運営に関連して、未就学児の新型コロナウイルス感染症対策において、ワクチン接種はどのようになっているのか。

**答** 9月6日から5〜11歳の小児に対するワクチン接種が努力義務として適用され、また、追加接種(3回目)も開始されることとなりました。保健センターからは、3月に初回接種対象者へ接種券を郵送しております。

現時点で未就学児の5〜6歳の対象者は31名で4名が初回接種を済ませております。

今後の予定としては、6か月から4歳児までの乳幼児に対しても、国は薬事承認を申請していますので、接種対象者が拡大される予定です。

**問** 道路維持費、防災対策

予防伐採ということだが、実施箇所の選定方法はどのようになるのか。

**答** 防災対策予防伐採と

いうことで町道はもちろん、国県道の樹木の枝が道路まで張り出し、トラックやバスの通行に支障が出ている箇所が多くあります。国県道管理者の県に確認したところ、道路直上の5mまでの枝については道路管理者として伐採しているようです。今後、町では5mの範囲を拡大し、樹木による道路上での事故を未然に防ぐため、計画的に予防伐採を行っていきたいと考えております。

実施箇所の選定については町内全域で、単年度の事業ではなく計画的に町内全域の伐採を実施していく予定であります。

今年度については9月補正ということで事業期間が短いため西牧方面を予定しております。

**問** 西牧方面ということだ

が、特に下仁田軽井沢線で大型車の通行に支障が出ている。また、財源として森林環境譲与税を充

てるということなので積極的に利用すべきである。

**答** 今年度予定箇所といましては西野牧方面、下仁田軽井沢線。南野牧方面、バス路線であります旧254号から町道相沢方面。国道254号中小坂信号より野牧寺付近までの区間で道路に支障の出ている箇所を計画しております。

財源については森林環境譲与税を充てる方向で森林課と調整を進めております。



# 令和3年度 一般会計決算を認定

## 会計別決算額

(単位：万円)

会計名		歳入額	歳出額
一般会計		58億3,950	57億2,884
特別会計	国民健康保険	9億6,943	9億5,441
	介護保険	13億7,819	13億2,887
	浄化槽整備事業	6,818	6,718

## 公営企業会計決算内訳

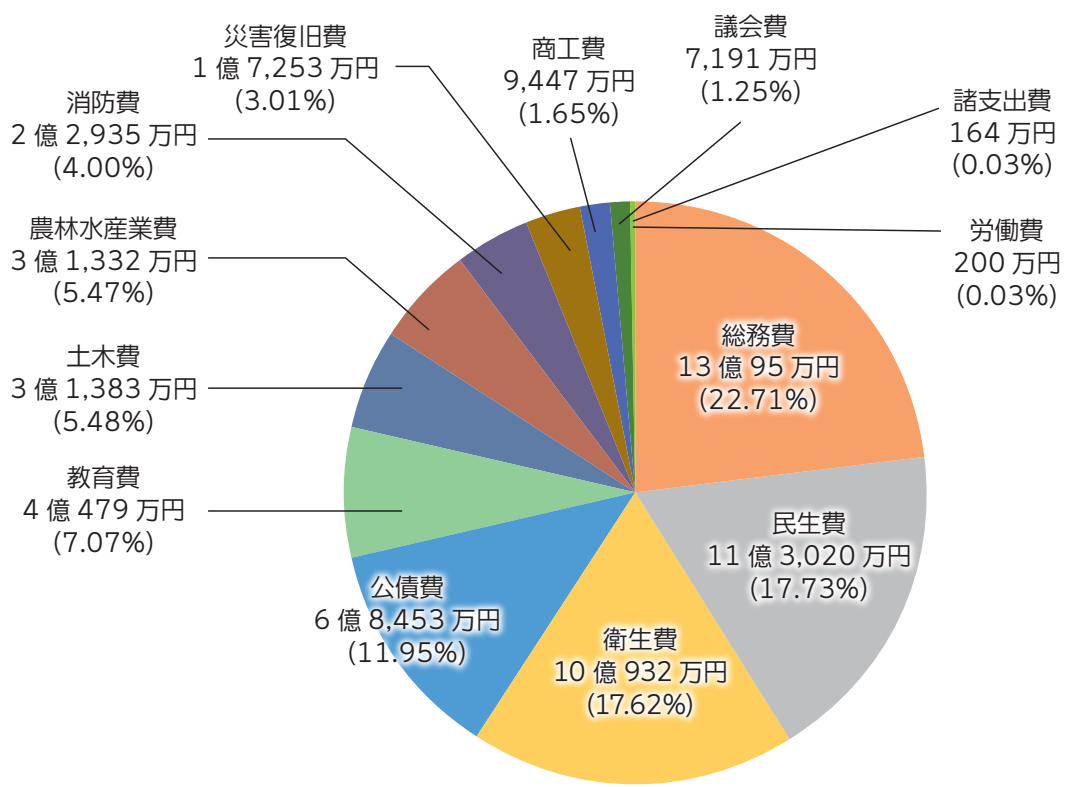
(単位：万円 税込)

会計名		収入決算額	支出決算額
水道事業	収益的収支	2億5,134	2億3,079

※資本的収支の不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補填した。

# 町の予算の使われ方

## 令和3年度 一般会計決算額目的別内訳 【歳出 57億2,884万円の内訳】



◆令和3年度  
一般会計決算

【歳入】

**問** 不用品売却収入6万円について説明を。

**答** 不用品売却6万円のうち3万円は、鎌田消防車の廃車に伴う可搬ポンプ売却収入です。残りの3万円は旧西牧小にあつた机等を売却した額になります。

**問** 地方交付税が当初予算と比べて増えている理由は何か。

**答** 普通交付税において「臨時経済対策費」や「臨時財政対策債償還基金費」などの新しい算定費目に加わり、1億1千万円増えたことにより、普通交付税が増額となっています。これに特別交付税が加わった額で約28億2千万円という数字になっています。

**問** 特別交付税は使途を決められているのか。

**答** 予算上は一般財源で

あるため使途は決められていませんが、算定の基礎数値には病院に関する項目などがありますので、そういった部分は一部事務組合に繰り出しています。



【歳出】

**問** 顧問弁護士顧問料の概要について説明を。

**答** 町の顧問弁護士に年20万円で契約している。因みに相談件数は2件でした。

**問** 20万円という金額は、相談件数に関係なく一律か。

**答** 契約上は2件程度を想定し、難しい案件や

件数が多い場合は要相談となっておりますが、今のところはそういった支出はありません。

**問** 町長活動諸費で、令和2年度は、「情報サービス使用料」26万4千円支出があつたが、令和3年度は支出がないので説明を。

**答** 毎日ファックスで時事通信社から送られてくる質の高い情報資料であつたが、高額商品との監査指摘により、現在休止しています。

**問** スズメバチ駆除手数料、普通財産管理委託料（町有地）について説明を。

**答** スズメバチ駆除手数料は、昨年に跡倉にある普通財産の建物にスズメバチが巣を作ってしまったため、それを駆除した手数料です。

**問** 環境保全の森、憩いの森管理について説明を。

**答** 焼却場へ通じる県道沿いに環境保全の森が

ありますが、その道路沿いの支障木を伐採しました。また、馬山にあります憩いの森の管理地の下草狩りと支障木伐採をしたものです。

**問** 憩いの森の使い道は考えているか。

**答** 交通の便は良いが、山林です。今すぐ利用はないが、広い用地があるので、紹介し、検討しているところです。

**問** 材木の価格が高騰しているの、伐採をして、財源にしたらどうか。

**答** その辺りは検討している。また具体的になりましたら、ご報告をさせていただきます。



**問** 下仁田町南牧交通対策協議会負担金の活動内容等について説明を。

**答** 下仁田町16万円、南牧村8万円の負担金の計24万円で運営し、主な支出内容は年数回実施される交通安全運動啓発物購入です。

**問** 固定資産税不納欠損の詳細説明を。

**答** 4名3法人約275万3千円の不納欠損を行いました。不納欠損の増額原因は、約450万円の滞納に対する競売事件に交付要求していましたが配当なしで事件が終了したものです。

**問** 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金について、対象件数、支給実績、事務費について説明を。

**答** 対象世帯1,073世帯、支給実績993世帯、事務費は約127万円でした。

**問** 手続きできなかつた状況を把握する必要があるのであるのか、家族が遠くにいるとか、



高齢で役場まで来られないとか、手続きできなかった理由があるのではないか。

**答** 本給付金は、申請してもらおうのではなく、こちらから確認書と返信用封筒を送付し、内容に間違いはないか確認してもらった上で切手不要でポスト投函できるようにになっており、役場に来なくても手続できるようになっていました。支給されなかった世帯については、他市町村の家族が扶養に取っている場合は支給の対象ではなく、その対象世帯と支給実績との差分については概ねそういった方であったと考えています。

**問** 議員共済会負担金の内容の説明を。

**答** 議員年金制度が平成23年6月1日で廃止されたことに伴う町負担金です。

全国の元議員及びその遺族の受給者に対する負担金で、下仁田町の受給者だけに対する負担金ではないです。

受給資格は平成23年5月31日までの在職期間が12年以上で、下仁田町では現在、退職者本人が2名、遺族が7名、合計9名が受給されています。

**問** 防災マップ作成委託料の雨量基準を千年に一度発生する大雨とあるがどのような雨量なのか。

**答** 群馬県河川課が作成した千年に一度の大雨シミュレーションデータにより防災マップを作成しており、数字的雨量は示されておりませが、地図上の浸水深が雨量等の目安となります。

**問** 下仁田南牧医療事務組合負担金5億4276万1千円について説明を。

**答** 普通交付税が1億7103万6千円、特別交付税が1億469万円算入されていますので、差し引きの一般財源として2億6703万5千円となります。

この部分に過疎債ソフト分として6千万円、ふるさと下仁田応援基金1550万円を充当していますので、1億9153万5千円が一般財源と言う事もできますが、財政係といたしましては、過疎債ソフト分と基金については他事業に充当可能ですので2億6703万5千円が実質的な一般財源という認識です。

**問** 過疎債の交付税参入分などを加味した町の純粋な持ち出し分の金額は。

**答** 財源の内、過疎債などの特別財源や普通交付税分、特別交付税分を除いた部分が1億9153万5千円となります。これに過疎債の交付税未算入分1800万円を加えた2億953万5千円が町の持ち出し分と言えます。

ます。因みに、この持ち出し分と言える金額は、令和2年度では4832万2千円、令和4年度の当初予算では7420万4千円となっています。



**問** 生活環境保全の死亡動物回収委託料の委託先と件数は。

**答** 休日等で職員が対応できない場合に、道路上で死亡している動物の回収の委託になります。委託先はシルバー人材センターで件数は2件です。

**問** それ以外の動物の回収は、環境パトロールで回収しているのか。

**答** 環境パトロールは道

路周辺の不法投棄・ポイ捨ての回収等の委託になります。その他の動物については、県道の野生動物については土木事務所の道路維持の委託事業者が回収しています。犬・猫などの愛玩動物は町の職員が回収しています。

**問** 放射性物質汚染対策と公害対策のその他の委託料の内容は。

**答** まず放射能物質汚染対策事業ですが、仮置場監視業務と除染実施箇所80か所の年2回の空間線量測定業務委託が561万円。空間線量を測定する機器の校正費用が31万9千円になります。

次に公害対策の委託料は年2回町内5か所の河川水質検査の委託料になります。

**問** 水質検査等の放射能の状況は。

**答** 水質検査は表流水と地下水は毎月1回、浸出水は採水できた時で年2回程度検査してい



ますが検出下限値以下か検出されても低い数値で問題ありません。除染土壌等を保管している袋も異常ありません。

**問** 成人男性に対する風しん追加対策抗体検査について説明を。

**答** 令和3年度の抗体検査は65件、予防接種は13件で、実施率は14.6%です。

**問** これから対応が必要な残りの人数は何人か。

**答** 今後、対応が必要な人数は380名です。追加的対策は3年延長になつておりますので、引き続き受診勧奨して行きます。



**問** 保育士等処遇改善臨時特例交付金について説明を。

**答** 保育園、こども園に勤めている職員に対して処遇改善のために国の補助率10/10で行っている事業です。給料の一時金というのがわかりやすいと思いますが、前年度の2月から今年度の9月にかけて保育園とこども園で働く保育士、事務員、調理員、学童保育の支援員に国で定められた算定方法に従つて支給した2月〜3月分です。

**問** 処遇が良くないという話を聞いています。これはすごくいい交付金だと思います。町では負担する金額等はないのか。

**答** こちらは10/10国の補助率で行っています。10月以降は保育関係の運営費で国が示した公定価格にこの交付金分が反映されて支給されるということなので引き続き職員に対しては処遇改善が行われていくと思います。

**質問者** できるだけ処遇を良くしていただいて保育士さん、また、関係者が働きやすいよう是非よろしくお願ひしたい。

**問** 電気自動車用急速充電器損害保険料について説明を。

**答** 道の駅の敷地内に設置されている急速充電器の火災・損害保険です。

**問** 年間何回くらい使われているか。

**答** 令和3年度（の利用回数）は828回です。

**問** 急速充電器の使用回数は去年と比べて減っているが、車社会の流れは増えてくる。道の駅にもたは重点道の駅になっており、EV利用者を引き寄せるために充電器の増設や今後は水素自動車

が走り始めると思われることからそういったことも考えたほうが良い。道の駅玉村には充電器が2種類とテスラ専用充電器が6台ある。  
**答** 将来的には環境に配慮した電気自動車等が増えてくると思われる。道の駅に設置されている急速充電器は1基ですが充電をするためのスペースは2台分あり、先に充電している方がいるときは30分程度かかるため、待っている間に買い物を買ったりトイレ休憩をされているようです。しかしながら今後において充電車両台数が増加し、充電器を増設する必要が見込まれるときは補助金等の有無を模索して増設することも検討したいと思ひます。

**問** 増えてきてからではなく、今後は確実に増えるのだからできる限り早めに検討して欲しい。若い人たちのために20年先、30年先を考

**答** 将来的に町外や県外から立ち寄りやすい道の駅にすることも大事だと感じています。現在の急速充電器は耐用年数が経過したことにより譲渡して全ての維持管理をしてもらえることになつて

いますが、新たに設置する場合に補助事業や支援してくれる団体等があるか確認して検討したいと思ひます。

**問** 下仁田町ぐんまの木の家づくり支援事業は。

**答** 県は、令和2年度にぐんまの木の家づくり支援事業を終了しており、令和3年度より町単独補助として実施しています。ぐんま優良木材60%以上使用した住宅に対して面積に応じて補助しており、80㎡以上132㎡未満は30万円、132㎡以上280㎡未満は40万円です。

**問** 補助単価の基準はどのようにして決めているのか。

**答** 県の令和2年度までの基準を踏襲して実施しています。





# 審議結果

## 9月定例会（5日～16日開催分まで）

○は賛成、×は反対を表しています。  
 （島崎紘一議長は体調不良により欠席。  
 千野榮治副議長が議長代理のため、両名を除く10人で採決を行いました。）

議案番号	議案名案	議員名	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	佐藤博	千野榮治	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
46	下仁田町等公平委員会委員の選任について (神戸邦夫氏の選任)		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	同意
47	下仁田町教育委員会委員の任命について (大澤知子氏の任命)		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	同意
48	下仁田町議会議員定数条例の一部を改正する条例 (定数を「現行12人」を「10人」に削減)		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	可決
49	令和4年度下仁田町一般会計補正予算(第2号) 歳入歳出1億9,551万9千円追加、総額51億3,363万3千円とする補正		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
50	令和4年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出402万1千円追加、総額9億3,376万8千円とする補正		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
51	令和4年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (歳入科目変更の補正)		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
52	令和4年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出4,969万5千円追加、総額14億5,471万7千円とする補正		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
53	令和4年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第3号) (歳入歳出26万3千円追加、総額7,980万8千円とする補正)		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
54	令和3年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	認定
55	令和3年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	認定
56	令和3年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	認定
57	令和3年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	認定
58	令和3年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	認定
59	令和3年度下仁田町水道事業会計利益の処分及び決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	認定

## 第1回臨時会（10月20日開催）

### ○選挙第1号 議長選挙について【選挙結果：当選 佐藤 博】

議案番号	議案名案	議員名	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	千野榮治	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
—	副議長の辞職について		×	×	×	×	×	○	—	×	×	○	否決
60	令和4年度下仁田町一般会計補正予算(第3号) (歳入歳出9,892万8千円追加、総額52億3,229万1千円とする補正)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

- 社会経済常任委員会の正副委員長の互選結果報告……………【委員長 岡田邦敏、副委員長 大手博幸】
- 議会運営委員会委員の選任について……………【佐々木信也】
- 選挙第2号 下仁田南牧医療事務組合議会議員の補欠選挙について……………【選挙結果：当選 小井土光弘】
- 選挙第3号 甘楽西部環境衛生施設組合議会議員の補欠選挙について……………【選挙結果：当選 佐藤 博】
- 選挙第4号 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会議員の補欠選挙について…【選挙結果：当選 岡田邦敏】
- 推薦第1号 下仁田町国民健康保険運営協議会公益代表委員の推薦について…【岡田邦敏、大手博幸、木暮弘元】

# 一般質問 町政を問う

■質問事項一覧 >>> (傍聴者数 1名)

小井土 光弘 議員 30分

<質問の相手>

## 1 下仁田町のグリーントランスフォーメーション(\*GX)

町 長

①下仁田町5つのゼロ宣言について(カーボンゼロシティ)  
(温室効果ガス排出「ゼロ」・プラスチックごみ「ゼロ」)

※次ページからの質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。  
会議録の詳細は、後日下仁田町議会ホームページに掲載しますのでご覧ください。

下仁田町議会ホームページは、インターネット検索サイトで「下仁田町議会」と検索して下さい。

### 一般質問とは

一般質問とは議員が町の行財政全般にわたって、事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行者に求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかチェックするものです。

下仁田町のグリーントランスフォーメーション(GX)

議員 「しもにた5つのゼロ宣言」を下仁田町が表明したが。

町長 群馬県及び環境省の地方公共団体の2050年二酸化炭素排出ゼロ表明を受け又、地球環境の悪化等起きており、町としても温室効果ガス削減の取り組み強化が必要であり表明した。

議員 環境省がカーボンゼロシティの先行モデル地域を募集し、選定地域に交付金を付けているが町で応募は。

保健課長 「しもにた5つのゼロ宣言」に基づき各課と連携し、実現可能なプラン作成から始めたい。

議員 環境専攻職員の登用・町職員の環境学習対策は。

保健課長 職員採用は今後必要なら検討したい。環境学習会は知識向上のため開催を考えている。

議員 GX実現に向け現在の取り組みは。

保健課長 東海ガス(株)と連携協定を締結し、公共施設へ\*CNガス導入準備中です。

議員 街灯のLED化による省エネ効果は。

建設水道課長 町管理の街灯は1086基有り、本年度中に全てLED化、電気料ベースで平成26年に比べ約1/3に減少しました。

議員 施設等の省エネ対策は。

総務課長 役場本庁舎・学校給食センター・西牧防災センター100%LED化、歴史館・保健センター・公民館が60%以上、小・中学校10%、役場北庁舎・自然史館・各地区社会体育館が非LED化です。今後LED照明への変更を検討したい。

議員 自動車アイドリングストップ条例は制定されているか。

総務課長 制定されていません。



議員 群馬県条例にて制定されていますが看板設置対象の町有駐車場は。

総務課長 全16ヶ所在りまして、看板設置は1ヶ所(道の駅)今後検討していききたい。

議員 \*CN電気の利用もしくはCN電気事業者との連携協定は。

総務課長 CN電気代高騰により今後の推移を見て、事業者連携と合わせCN電気の利用を検討したい。

※CN電気・CNガス：  
二酸化炭素排出実質ゼロ(カーボンニュートラル)

※GX：経済産業省が提唱する取り組みの一つで気候変動が懸念されている地球環境の保護を目指し温室効果ガスの排出原因となっている化石燃料から脱炭素ガス・太陽光・風力発電等の再生可能エネルギーに転換し社会経済システムの変革を目指すこと。(カーボンゼロシティ)

**議員** 他自治体では小規模水力発電でCN電気を自家発電している所もあるが。

**建設水道課長** 費用対効果を勘案すると現時点での設置は厳しい状況と判断します。

**議員** ソーラーシェアリングは行われているか。

**農林課長** 営農型太陽光発電で、農業生産と発電で農地共有する取組ですが、下仁田町での実績はございません。

**議員** 庁用車等の化石燃料削減の対策で、「いわゆる電動車」への変更計画は。

**総務課長** 現在、総務課12台・各課38台・消防車両15台・バス等12台保有し、そのうち**EV車**1台・**HV車**4台その他の化石燃料車ですが、今後車両入れ替え時にHV車両等へ検討していきたい。

**議員** EV車の給電に化石燃料由来の電気だと二酸化炭素の排出場所が変わるだけでGXに

貢献しないと思われるが。

**保健課長** 太陽光発電によるEV車への給電又二酸化炭素と水素から作られる合成燃料・バイオディーゼルの人工燃料があり二酸化炭素削減の一つとして注視していきたい。

**議員** 合成燃料等を活用できれば既存の内燃車両もエコカーになり得て、インフラ施設も利用継続できると思う。

**議員** 「プラスチックごみゼロ」を目指していますが、現在のゴミの量は。

**保健課長** 1日当たり1人768gと県内2位の少なさです。

**議員** リサイクル率は。

**保健課長** 令和2年度が10・3%で県内31位、県平均は14・3%です。

**議員** 平成13年度は24・9%でしたが今後の向

上対策は。  
**保健課長** プラスチック資源促進法による分別収集、更なる周知徹底で検討したい。

## 議員参加の行事報告

### 監査委員

#### 決算監査現場視察

令和4年8月4日(水)  
林道桜の里線他

令和3年度施工の「県単林道改良事業 桜の里線(上小坂地内)」「小規模農村整備事業 小河原地区工事(東野牧地内)」及び「町道0106号線(跡倉橋)橋梁補修工事(青倉地内)」の現場にて現地確認及び担当課の説明を受けた。



### 社会経済常任委員会

#### 要望箇所視察

令和4年8月8日(月)  
下青倉地内

下青倉区日影地区から提出された日影地区道路拡幅要望箇所の現地視察を行った。  
その後の社会経済常任委員会協議会で継続して協議をする事とした。



## 環境衛生組合 議会ニユース

### 甘楽西部環境衛生 施設組合議会

令和4年第2回定例会  
(8月30日開催)

・甘楽西部環境衛生施設組合廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例  
全会一致で可決

・令和4年度補正予算(第1号)  
全会一致で可決

・令和3年度歳入歳出決算認定について  
全会一致で認定





# ■サンスポーツランド

サンスポーツランドには、テニスコート、多目的グラウンド、ゲートボール場、芝生広場が設置されており、町民や町内の各種スポーツクラブはもちろん、町外の方にもご利用いただいています。

テニスコートについては照明設備も設置されていますので、午後9時までご利用いただけます。

多目的グラウンドについては、スポーツ施設としての利用のほか、緊急時に

は、防災ヘリやドクターヘリのヘリポートとしても使用されています。

開園期間は、4月から11月まで。休園日は、月曜日（祝日の場合は翌日）です。

スポーツで汗を流してみませんか。皆様のご利用お待ちしております。

## ■問合せ先

下仁田町教育課  
(教育委員会事務局内)  
☎0274-82-2115



管理棟



多目的グラウンド

## 編集室から

山々の紅葉が色を増す季節となりました。

6月初旬、我が家の軒先にツバメが巣作りを始めました。泥や枯れ草を懸命に運び、4羽のヒナが誕生しました。雌雄交代で羽毛の中で温める姿、何度も忙しく餌を運ぶ姿は健気で感動的でした。

巣立って行った後も、我が子の無事を祈る親のような気持ちでした。

ツバメが人目につく所に巣作りをするのは、蛇などの外敵から身を守り、人間をガードマン代わりに利用していると聞き、微力ながら

ら子育てに協力できたことを幸せに感じました。

深呼吸をして空を見上げると沢山の発見があると思えました。

寒くなります折、皆様が健やかに過ごせることを願っております。

大手博幸



## 島崎紘一議長急逝



島崎紘一議長が9月26日ご逝去されました。6期23年間の長きにわたり町のためにご尽力をいただきました。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 広報発行特別委員会

委員長 大手博幸  
副委員長 小井土光弘  
委員 佐々木信也

岡田邦敏  
堀口博志  
岡田武二  
佐藤博

## 次の定例会は12月です

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、体温37.5℃以上の方、体調不良の方は、議会傍聴をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

議会関連のお問い合わせは ☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、町の情報は右記のホームページをご覧ください。  
<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

